

~こそ (強調) きょうちよう

Answer/Example

(1) 例 れい

① A: いつもお世話になっております。

B: こちらこそ(いつもお世話になっております)。



「それを言うのはあなたではなくて、こちら(私)です」

② A: どうもありがとうございました。

B: いいえ、こちらこそ(ありがとうございました)。

③ A: 先日はすみませんでした。

B: いいえ、こちらこそ(すみませんでした)。



④ A: はじめまして。岡田です。よろしくお願ひします。

B: はじめまして。伊藤です。こちらこそよろしくお願ひします。



⑤ 斉藤: 石川さん、いつもきれいですね!

石川: いいえ、斉藤さんこそ(いつもきれいですね)!

強調

⑥ 去年はN4に落ちてしまったので、今年こそ合格したいと思っています。

今年は合格したい

(2) 練習 れんしゆう

① A: お久しぶりです。連絡しなくて、すみませんでした。

B: こちらこそ、連絡しなくて、すみませんでした。 / こちらこそ、すみませんでした。

② メアリー: 吉田さんは英語が本当に上手ですね。

吉田: メアリーさん こそ 日本語が上手ですよ。

③ A: 先週はどうもありがとうございました。

B: いいえ、こちらこそ(ありがとうございました)。

- ④ A: 日本での生活は文化も習慣も違うので、ちょっと大変です。
 B: でも、私は、だからこそ おもしろいと思います。

- ⑤ A: 去年の試験はどうでしたか。

B: だめだったんです。

A: そうですか。残念でしたね。今年もがんばるんですか。

B: もちろんです。今年こそがんばります/合格したいと思います。
 今度こそがんばります/合格したいと思います。



- ⑥ A: 先日はお世話になりました。

B: いいえ、こちらこそ(お世話になりました)。

(3) よくあるまちがい

- ① A: じゃまた。気を付けて

B: はい、ありがとう。~~こちらこそ~~(気を付けて)。
 Aさんも

- ② A: じゃ、よい週末を。

B: はい、~~こちらこそ~~(よい週末を)。
 Aさんも

- ③ A: Bさん、本当にすごいですね。

B: いいえ、~~こちらこそ~~(すごいですね)。
 Aさんこそ

- ④ A: お疲れ様でした。

B: ~~こちらこそ~~。
 お疲れ様でした。



「こちらこそ」は "Same to you." ではありません。